

リバーシ工法の施工箇所



1. 基礎コンクリート工事 19ページ

2. 構造材・下地材への施工 19ページ

- 柱等の木材、合板
- 合板、石膏ボード(下地)

3. 内装仕上げでの施工 19ページ

- 左官仕上げ(塗り壁)の場合
- 壁紙を張る場合
- 塗装の場合
- リバーシコート仕上げ
- ハウスクリーニング
- ワックスがけ

こんな場面にも 21ページ

- 無垢フローリング
- ベランダ防水塗装 (FRP防水)
- 家具
- 接着剤

1. 基礎コンクリート工事 (工法により異なります)

生コンクリートに「工事用リバーシ溶液18L」を混入して打設



コンクリート内部に「リバーシコート」塗布

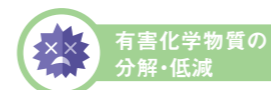
基礎断熱で床下空気が循環する場合、リバーシコートを塗布することで調湿効果が得られます。



2. 構造材・下地材への施工

柱等の木材、合板へ噴霧液*を噴霧

*リバーシシーラー、工事用リバーシ溶液などを混ぜ合わせたもの。



合板、石膏ボードにリバーシコート塗布



3. 内装仕上げでの施工

左官仕上げ(塗り壁)の場合

工事用リバーシ溶液18Lとセラミック水*を混ぜ合わせたもので漆喰等の塗り壁材を練ります。
*工事用セラミックスを浸して作った水。



壁紙を張る場合

「リバーシでん粉糊」を使って壁紙を張ります。

